

# 研究基礎力試験（Qualifying Examination）実施要領

平成31年3月13日 医学系大学院委員会 制定  
令和2年5月19日 大学院教育部門会議 改正

## 1. 対象者：

平成30（2018）年度以降に入学した大学院医学系研究科博士課程に在学している原則第3学年学生全員及び第2学年学生のうち希望者。

## 2. 試験方法：

- （1）ポスター発表会形式で実施する。
- （2）ポスターは、試験会場に事前に各自で掲示する。
- （3）上記日程の指定された日時に発表（概ね6分）及び質疑応答（概ね9分）を行う。
- （4）審査員は、受験者1名に対し大学院教員2名とする。
- （5）評価はプロGRESS・レポート評価表により行い、配点は50点とする。

## 4. 合否判定：

プロGRESS・レポート評価表に基づき、大学院教育部門会議において合否判定を行う。

- （1）合格基準は、審査員の評価の平均が60%以上の得点であることを目安とする。
- （2）得点が60%以上であっても、評価項目に「不可」がある場合は不合格とする。

## 5. 不合格者および欠席者の取り扱い：

- （1）不合格者は、以下のいずれかの方法で再度合否判定を行う。
  - 〔・ 再試験として、指摘事項の改善策についてレポートを提出する。
  - 〔・ 次回QEを再受験する。
- （2）再試験においても不合格であった場合は、学位論文審査出願資格を得ることができない。
- （3）不合格者は第4学年次においてRAの資格を喪失する。
- （4）欠席者は、予め欠席届を提出した者に限り追試験を受験することができる。

※ ポスターの作成等については、「プロGRESS・レポート（ポスター発表会）および研究基礎力試験（QE）の実施について」を参照のこと。